

かたつむりコンサート

聴覚に障害があっても最新の医療である人工内耳で聴覚が高められた人たち、補聴器を使用している人たちに、生演奏による音楽に触れ楽しんで頂くことを目的とした音楽会を神田E・N・T医院院長神田先生と洗足学園音楽大学附属音楽感受研究所が協同で企画し、2014年3月に長崎で第1回目を開催いたしました。そして、沖縄県難聴・中途失聴者協会の渡久地準さんとの出会いにより、沖縄で第2回目の開催を実現できることになりました。みなさんお誘い合せの上、ぜひご来場ください。



神田幸彦(かんだ ゆきひこ) (医) 萌悠会 耳鼻咽喉科 神田E・N・T医院院長

昭和62年長崎大学耳鼻咽喉科学教室入局。平成元年日赤長崎原爆病院耳鼻咽喉科医長、以降関連病院。平成9年Würzburg Univ.ドイツ、ビュルツブルグ大学耳鼻咽喉科留学。人工内耳手術、リハビリテーション、補聴器を学ぶ。

平成10年長崎大学耳鼻咽喉科。平成13年6月開業。平成13年～長崎大学耳鼻咽喉科非常勤講師。

平成13年～現在 東北大学耳鼻咽喉科非常勤講師。平成20年～現在 長崎大学医学部耳鼻咽喉科臨床教授。

洗足学園音楽大学附属音楽感受研究所(せんぞくがくえんおんがくだいがく ふぞくおんがくかんじゅけんきゅうじょ)

音の感じ方は人それぞれでも、音楽には感動を共有できる力があります。難聴者と健聴者が一緒にこの力を受けるにはどのようにすればよいかを考え、2001年より聴覚のバリアフリーを目指した音楽の研究活動を続けています。音楽感受研究所合奏団は、聴く楽しみをもたらす、美的でユニークな演奏をいたします。今回はピアノ、トランペット、チェロ、フルート、マリimba、スティールパン、打楽器、歌が登場します。



仲里尚英(なかざと なおひで)

昭和28年生まれ。那覇市辻で育ち幼少より音楽感覚を身につけた。高校卒業後、突然右耳がまったく聞こえなくなる難病に襲われ音楽を断念。自暴自棄になっていたとき、全身マヒ障害者のバンド演奏に感動し、一念発起しオカリナを学び始める。現在、オカリナプロ奏者として活動中。

『いろいろな障害を乗り越えて 見えてきたものがたくさんあります それを オカリナの音色と共に 講演や演奏活動にいかせたら そして より多くの方々に 癒しと希望を届けられたら そう願っております』



普天間健(ふてんま たけし)

宮古島市出身。韓国釜山芸術大学実用音楽科卒業。中学時代より吹奏楽部にて打楽器を始め、高校よりマリimbaを始める。2012年より韓国釜山に留学し、インコリアン交響楽団、釜山シンフォニックバンド、打楽器アンサンブル『STROKE』のメンバーとして演奏活動をする。現在、宮古島を拠点に音楽活動をする。打楽器アンサンブル『oct.』メンバー、カンガルー保育園非常勤音楽講師、ドラムサークルファシリテーター協会公認スティミュレイティブ・ファシリテーター。

お申し込み方法

音楽感受研究所ホームページ「かたつむりコンサートin沖縄」のお申し込みフォームよりお申し込みください。

メールまたはFAXでお申し込みをご希望の場合は、下記の「必要事項」を明記の上、お申し込みください。

※メールでのお申し込みは、件名に「かたつむりコンサート申込み」と記してください。

※FAXでのお申し込みは、文頭に「かたつむりコンサート申込み」と記してください。(文字は大きめに書いてください)

《必要事項》

①ご来場者全員のお名前と年齢(お名前のフリガナも記入してください)

②メールアドレスまたはFAX番号(代表者のみ。受付確認を1週間程度でご連絡いたします)

※音楽感受研究所ホームページ、メールでのお申し込み締め切りは11月20日(木)とさせていただきます。

※FAXでのお申し込み締め切りは11月19日(水)17時までとさせていただきます。

※入場料は当日会場受付でご精算をお願いいたします。

※未就学児のご入場はご遠慮いただく場合があります。 ※お申し込みいただいた個人情報は本公演以外に使用しません。

お申し込み先

URL <http://www1.senzoku.ac.jp/onkan/>

メール onkan@senzoku.ac.jp

FAX 044-856-2796 (音楽感受研究所)



お問い合わせ先

沖縄県難聴・中途失聴者協会 (担当: 渡久地 準)

メール okinankyo@gmail.com

情報保障はPC要約筆記、磁気ループを予定しています。